

45年ぶりの槍ヶ岳（3180m）へ（9月13日、14日）

2017年9月17日 3E 梅内功

今年の山登りの目標の一つにしていた山で45年ぶり2回目になる槍ヶ岳。

アプローチが長く、途中での山小屋で2泊が標準的だが、山小屋一泊を目指して筋トレを重ねながら天候の様子を見ていたところようやく好天候が続くタイミングを見つけて9月12日急きょ出発した。上高地を出て徳澤、槍沢経由槍ヶ岳山荘宿泊。そして翌日槍山頂往復、下山して上高地へ戻る。

終日晴天に恵まれて360度のパノラマは最高の思い出登山だった。

上高地から槍ヶ岳山荘まで8時間のトレッキング、翌日槍山頂往復40分、下山して上高地まで6時間のトレッキングは体力的にもかなりきつく、1泊2日の行程では限界を感じた。

富士山も見えた360度のパノラマの素晴らしい写真を紹介します。

9月13日(水) 一日目は上高地を出て徳澤、横尾、槍沢経由槍ヶ岳山荘まで8時間。

前日松本市内のホテルに宿泊して朝5:30発上高地直行バスで向かう。

7:05 上高地着。入山届を出して7:15出発する。

8:40 徳澤着。9:40 横尾着。11:00 槍沢ロッジ着。

15:20 槍ヶ岳山荘(3080m)着。槍沢ロッジを出てから疲れを感じ、4時間ほどかけて山荘に到着した。天候に恵まれて快適な登山だった。登り途中から槍の穂先が見えてから元気が出るがそこから山荘まで2時間ほど。今日1日8時間の行程だった。

山荘前で槍穂先を見ると何人もの人が登っていた。笠が岳、常念岳、北穂岳もきれいに見える。槍の穂先影が夕日を浴びて常念方面の山肌に映っている。山荘に入って熱燗をいただく。疲れた後の500円熱燗は最高だ。ついつい熱燗2杯と生ビール(1000円)1杯を飲む。

9月14日(水) 二日目は槍ヶ岳山頂往復。少し休憩後下山、6時間のトレッキング。

4:30 起床。外は星も月も煌々と輝く快晴模様だ。ただ気温は低い。かなり寒い。すでに身支度整えてヘッドランプを付けて出発する縦走組もいた。こちら準備を始めた。5時半ころ日の出になっているので、それを見込んでまだうす暗い中ヘッドランプを付けて山頂に向かう人が多くなった。

5:15 山頂に向け出発。明るくなってきたが寒いのでさらに上着を一枚、ダウンジャケット、手袋を着けて出る。第1陣の出発後なので前後の人は少ない。寒さで手袋をした指先が痛いほどだ。

5:40 25分ほどで山頂に着く。8人ほどしかいない。360度のパノラマだ。20分ほど存分に楽しんで下山。6:20 山荘着。しばし休憩していると山荘の荷物運送ヘリコプターが飛んでくる。

6:45 下山開始。9:00 槍沢ロッジ。10:10 横尾。11:05 徳澤。12:30 上高地着。

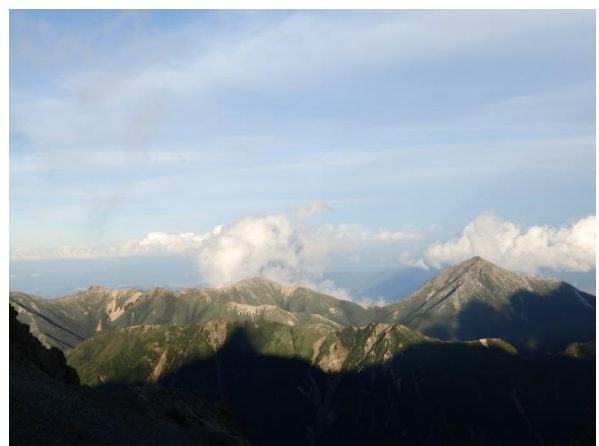
松本市内のホテルに戻り、パンパンになった足と体を浅間温泉で癒した。体力的にはかなりきつい行程だった。360度のパノラマの槍山頂での写真など素晴らしい風景を紹介します。



夕焼けの槍ヶ岳
(槍ヶ岳山荘前より)



槍先が見え始める
(ここから山荘まで2時間ほど)



東側山肌に槍先の影
(奥に常念、大天井への山並み)



殺生ヒュッテ・ヒュッテ大槍
(山荘前より)



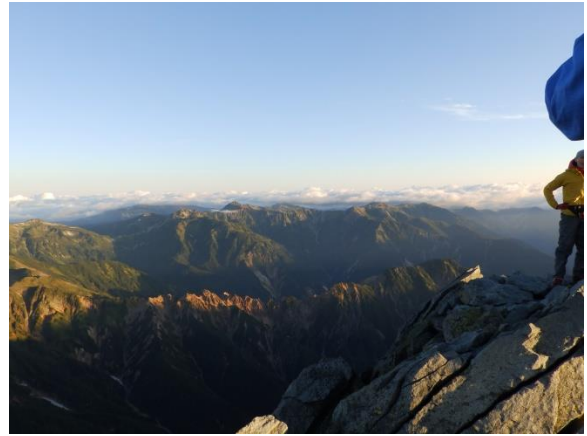
槍をバックに
45年前は7月でこの辺りは雪渓だった



ご来光 (槍山頂にて)
常念・大天井の山並み



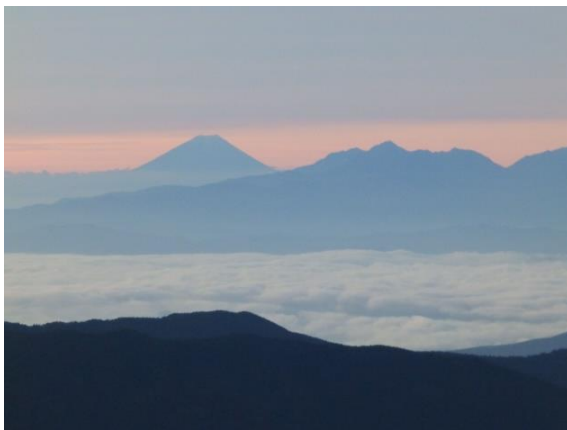
双六三俣蓮華方面
(山頂より)



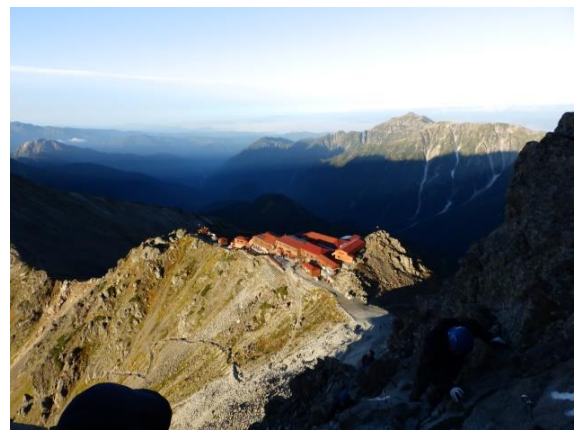
野口五郎岳方面
(山頂より)



穂高連邦 (山頂より)



富士山 (山頂より)



槍ヶ岳山荘・笠ヶ岳 (山頂直下より)



朝焼けの穂高連邦（山頂より）



振り返って（下山途中）